

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第50週（令和7年12月8日～令和7年12月14日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・インフルエンザの定点当たり報告数が75.39となり、警報レベルが続いています。本疾患は、主に飛まつや接触によって感染します。年末年始を控え、人の移動や人と人が接触する機会が増えることから、手洗い、咳エチケットを含む適切なマスクの着用、人と人との距離の確保、こまめな換気等で感染拡大防止に努め、本疾患と診断された場合は自宅等で療養しましょう。
- ・梅毒の報告が25件ありました。梅毒は、主に性的な接触で感染し、感染部位にしこりができる等、様々な症状が出ます。無症状のまま進行する場合もあり、検査や治療が遅れると、脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。県内の保健所等では、梅毒等の性感染症の検査を無料・匿名で受けることができます。検査の詳細は、最寄りの保健所までお問合せください。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	12	742	236	13,357
腸管出血性大腸菌感染症	6	279	65	4,170
デング熱	1	12	3	160
レジオネラ症	2	74	35	2,301
急性脳炎	1	37	16	570
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	63	26	1,293
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	29	11	616
侵襲性肺炎球菌感染症	3	125	73	3,205
水痘（入院例）	1	30	7	622
梅毒	25	739	169	12,826
百日咳	12	3,207	498	87,938

■ 定点把握疾患報告数

：警報レベル

：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	45	0.37	0.67	4,835	1.26
インフルエンザ（警報レベル）	9,197	75.39	1.15	148,314	38.51
急性呼吸器感染症	11,839	97.04	1.01	320,345	83.42
RSウイルス感染症	31	0.44	0.94	1,342	0.57
咽頭結膜熱	34	0.49	0.97	683	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	393	5.61	1.22	6,024	2.57
感染性胃腸炎	368	5.26	1.07	9,876	4.21
水痘	30	0.43	1.50	792	0.34
手足口病	24	0.34	0.92	193	0.08
伝染性紅斑	67	0.96	1.18	1,436	0.61
突発性発しん	24	0.34	0.86	514	0.22
ヘルパンギーナ	3	0.04	0.43	60	0.03
流行性耳下腺炎	2	0.03	2.00	105	0.04
急性出血性結膜炎	0	0.00	－	5	0.01
流行性角結膜炎	46	1.77	1.05	457	0.66
細菌性髄膜炎	0	0.00	－	2	0.00
無菌性髄膜炎	2	0.13	1.00	17	0.04
マイコプラズマ肺炎	6	0.40	0.43	566	1.18
クラミジア肺炎	0	0.00	－	4	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	－	7	0.01